

日本惑星科学会秋季講演会プログラム

本年度の秋季講演会は下記の要領で開かれます。
多数の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：1997年9月15日(月)～17日(水)

場所：立命館大学びわこくさつキャンパス

滋賀県草津市野路東1丁目1-1(地図参照)

会場：フォレストハウス

懇親会場：生協食堂(9月16日18:30開始)

参加費：会員1,000円、非会員2,000円

予稿集：会員1,000円、非会員2,000円

懇親会：一般4,000円、学生2,000円

交通：

<JRご利用の場合>

- ・ JR京都駅より「琵琶湖線上り」の普通にて「南草津駅」下車(約20分)
- ・ JR南草津駅東口より近江鉄道バス「直行立

命館大学行き」または「立命館大学経由飛鳥グリーンヒル行き」にて「立命館大学」下車(約10分)

- ・ バスは朝8時頃より15分おきに運行しております(料金210円)

<お車ご利用の場合>

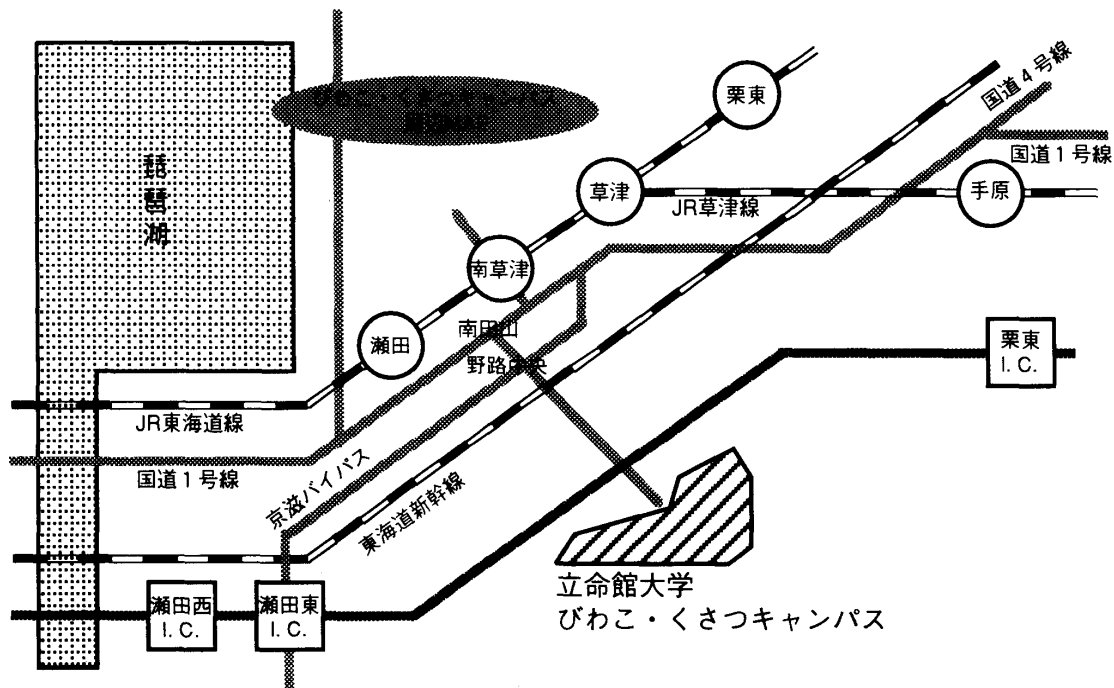
- ・ 名神高速道路から、瀬田駅ICより京滋バイパスにて草津方面へ。京滋バイパス野路中央交差点を右折約5分
- ・ 国道1号線から、南田山交差点を南へ約8分

口頭発表時間：12分+質疑応答3分

口頭発表機器：OHPおよびビデオが使用できます。

ポスター発表用ボードサイズ：横90cm、縦180cm。

なおポスター発表者には口頭による宣伝時間が5分用意されています。エッセンスはほとんど



話せるものと思います。

17:30-18:30 総会
18:30-20:30 懇親会

問い合わせ先：

〒525-77 草津市野路東1丁目1-1
立命館大学工学部数学物理学科
堀内 千尋
Tel：0775-61-2709
Fax：0775-61-2657
E-mail：waksei97@bkc.ritsumei.ac.jp

9月17日(水)
9:30-12:00 セッション5
12:00-13:00 昼食
13:00-15:00 セッション6
15:00-15:15 休憩
15:15-16:30 セッション7

会期中連絡先：

〒525-77滋賀県草津市野路東1丁目1-1
立命館大学工学部数学物理事務室
Tel：0775-61-2656
Fax：0775-61-2657
E-mail：waksei97@bkc.ritsumei.ac.jp

■ プログラム

9月15日(月)
10:00-10:20 受付
10:20-10:30 開会挨拶及び事務連絡
堀内千尋(立命館大・理工)

■ プログラムの概略

9月15日(月)

10:00-10:20 受付
10:20-10:30 開会挨拶及び事務連絡
10:30-12:00 セッション1
12:10-13:00 昼食
13:00-15:30 セッション2
15:30-15:45 休憩
15:45-17:30 セッション3

9月16日(火)

9:30-11:15 セッション4
(ポスタープレゼンテーション)
11:15-12:30 ポスターセッション
12:30-14:00 昼食
14:00-15:00 特別講演
15:00-15:15 休憩
15:15-17:30 特別セッション

「惑星科学の世紀に向かっている展開」

10:30-12:00 セッション1 (座長：小池千代枝)
10:30 101 X線CTスキャンによるPallasite隕石の
3D構造
°花本貴志, 土山明(阪大・理)
10:45 102 希ガスから見たエンスタタイトコンド
ライト
°岡崎隆司, 高岡宣雄, 中村智樹(九
大・理), 長尾敬介(東大・理)
11:00 103 Dimmitt (H3) 隕石の窒素について
°清田馨, 杉浦直治(東大・理)
11:15 104 熱変成を受けた特異なCM炭素質コン
ドライトの母天体
°松岡賢治, 中村智樹, 高岡宣雄, 中
牟田義博(九大・理), 長尾敬介(岡山
大・固体地球研究センター)
11:30 105 火星起源 Shergottitesタイプ隕石の特
長と多様性
矢内桂三(岩手大・工)
11:45 106 炭素質コンドライト中の蛍光性炭素質
物質

- °村江達士(九大・理), 矢守章(宇宙研)
- 12:00-13:00 昼食
-
- 13:00-15:30 セッション2 (座長:橋元明彦)
-
- 13:00 201 ヘール・ボップ彗星のダスト:可視偏光撮像観測の結果から
°古莊玲子(神戸大・自然), 鈴木文二(埼玉県立三郷工業技術高校), 山本直孝(東京理大), 河北秀世(阪大), 佐々木敏由紀, 清水康広, 倉上富夫(国立天文台)
- 13:15 202 蛍光X線観測における粒子サイズ効果
°桑田良隆, 岡田達明, 水谷仁(宇宙研)
- 13:30 203 SFU衛星上の超高速衝突痕飛行後検査(2):精密計測・較正実験・データベース
°矢野創(宇宙研・惑星研究系), Michael J. Neish(航技研), Sunil P. Deshpande(航技研), 木部勢至朗(航技研), 森重和正(宇宙研・惑星研究系/神戸大・理), 前川欣之(日大・工)
- 13:45 204 衝撃による希ガス原始成分の始源隕石からの脱ガス
°中村智樹(九州大・理), M. E. Zolensky, F. Horz(NASA JSC), 高岡宣雄(九大・理), 長尾敬介(東大・理)
- 14:00 205 玄武岩を用いた衝撃波の減衰に関する実験
°中澤暁, 藤波慎司, 渡邊誠一郎, 藤井直之(名大・理), 白井慶, 比嘉道也, 飯島祐一, 加藤學(宇宙研)
- 14:15 206 K/T境界における衝突イベントーキューバの大規模“津波堆積層”ー
松井孝典, °田近英一, 多田隆治, 大路樹生, 高山英男(東大・理), 清川昌一(コネチカット大)
- 14:30 207 南極産非溶融マイクロメテオライトの宇宙起源の化学的証拠
°福岡孝昭(学習院大・理), 田澤雄二(京大・理), 矢田達(九大・理), 矢野創(宇宙研)
- 14:45 208 隕石中のTiC核 graphitic spherule の非平衡凝縮
°千貝健(北大・理), 小笹隆司(神戸大・理), 山本哲生(北大・理)
- 15:00 209 衝突閃光の分光学的観測
杉田精司, ピート・シュルツ(ブラウン大・地球科学)
- 15:15 210 鉱物反射スペクトル分析装置を用いた月面の鉱物反射スペクトル地上模擬実験
°大嶽久志, 竹内覚, 大竹真紀子(宇宙開発事業団)
- 15:30-15:45 休憩
-
- 15:45-17:30 セッション3 (座長:福岡孝昭)
-
- 15:45 301 アモルファス氷中でのCO分子の拡散係数
°城野信一(北大・理), 山本哲生(北大・理)
- 16:00 302 太陽系における最初の金属/ケイ酸塩の分離機構
°橋元明彦, 千貝健(北大・理)
- 16:15 303 地球外生命, 有機物検出の試みー顕微蛍光法によるPAHの検出ー
°河崎行繁(三菱生命研), 辻堯(三菱生命研), 川村陽子(東邦大), 石川洋二(大林組), 秋山雅彦(信州大)
- 16:30 304 Non-Water Ice の変形実験:固体メタン α 相の非弾性的性質の測定

- °山下靖幸(名大・理), 加藤學(宇宙研)
- 16:45 305 木星磁場の進化とガリレオ衛星の熱史
°西願寺善彦(北大・理), 倉本圭(北大・低温研), 山本哲生(北大・理)
- 17:00 306 固体撮像素子 AMI を用いた同位体顕微鏡の開発
°国広卓也, 永島一秀, 坂本尚義, 平田岳史(東工大・地惑), 小坂光二(有限会社東京テクノロジー)
- 17:15 307 レーザー光による粗い表面の散乱特性実験
°亀井秋秀, 古我知素文, 向井正(神戸大・自然), 中村昭子(宇宙研)
- 9月16日(火)**
-
- 9:30-11:10 セッション4 (ポスタープレゼンテーション)(座長: 堀内千尋)
-
- 9:30 P401 α -アルミナ粒子の形態と吸収の相関
°高野伸一, 木村誠二, 堀内千尋(立命館大・理工), 齊藤嘉夫(京都工繊大), 小池千代枝(京都薬大)
- 9:35 P402 SFU衛星上の超高速痕の3次元形状分析
°森重和正(宇宙研/神戸大・理), 矢野創(宇宙研), 木部勢至朗, Michael J.Neish, Sunil P.Deshpande(航空宇宙技研所), 前川欣之(日大・生産工)
- 9:40 P403 月面永久影領域の反射アルベドのモデル計算
°田中充孝, 石元裕史(神戸大・自然), 中村良介(神戸大・情報処理センター), 向井正(神戸大・自然)
- 9:45 P404 イオンプローブによるアエンデ隕石 CAI中の酸素同位体分析
比屋根肇(東大・理)
- 9:50 P405 アモルファスアイス・クラスターの衝突付着シミュレーション
°平田和久, 増田耕一, 向井正(神戸大・自然)
- 9:55 P406 境界の形状が対流パターンに与える影響
°並木敦子, 栗田敬(東大・理)
- 10:00 P407 Clementine探査機の画像データによる月基地候補地点調査の試み
°齋藤潤, 秋山演亮, 十亀昭人(西松建設技術研究所)
- 10:05 P408 土星リングにおけるクラスター構造の形成
台坂博(東工大・地惑)
- 10:10 P409 小惑星疑似表面を用いた室内偏光測定
古我知素文, 亀井秋秀, 向井正(神戸大・自然)
- 10:15 P410 過去の月潮汐加熱について
荒木博志(国立天文台)
- 10:20 P411 衝突破片のサイズ分布, 再考
°高木靖彦(東邦学園短期大学), 中村昭子, 藤原顯(宇宙研)
- 10:25 P412 氷衛星の進化とサイズ・地表再生・内部磁場
°山岸保子, 栗田敬(東大・理)
- 10:30 P413 月探査周回衛星による月面撮像/分光機器観測
°春山純一, 大嶽久志(宇宙開発事業団), 松永恒雄(地質調査所), LISM検討グループ
- 10:35 P414 石膏の高速度斜め衝突における低速度破片の動向
°小野瀬直美, 高木周, 中村昭子, 藤原顯(宇宙研)
- 10:40 P415 原始太陽系星雲における物質進化: 質量降着によるC/O比の分別

- 倉本圭(北大・低温研)
- 10:45 P416 アモルファス氷の物理・化学特性
 °増田耕一(神戸大・自然), 高橋順子(基礎化学研)
- 10:50 P417 氷粒子スパッタリングのMDモデル
 °大垣内るみ, 増田耕一, 向井正(神戸大・自然)
- 10:55 P418 回転球殻内の有限振幅対流と平均帯状流
 °竹広真一(九大・理), 石渡正樹(北大・地球環境), 中島健介(九大・理), 林祥介(東大・数理科学)
- 11:00 P419 原始太陽系星雲中でのフラクタル形状をしたダストの沈澱と付着成長
 °日高由布子(神戸大・自然), 中川義次(神戸大・理)
- 11:05 P420 MICでの朝霧・夕霧の観測計画
 °稲田愛, 向井正(神戸大・自然)
- 11:15-12:30 ポスターセッション
- 12:30-14:00 昼食
-
- 14:00-15:00 特別講演 (座長: 山本哲生)
 「星間ダストと惑星・生命の起源とのリンク」
 舞原俊憲(京大・理)
- 15:00-15:15 休憩
-
- 15:15-17:30 特別セッション (座長: 向井正, 村江達士)
 「惑星科学の新世紀に向かったの展開」
- 山本 哲生 惑星科学会将来計画委員会からの報告
 香内 晃 実験惑星学の問題点
 藤原 顯 惑星探査計画と体制

- 中村 栄三 CASTEM (Comprehensive Analytical System for Terrestrial and Extraterrestrial Materials): 全元素総合解析の視点から
- 土山 明 curation体制
 小林 憲正 圏外生物学を指向した惑星科学

17:30-18:30 総会

18:30-20:30 懇親会

9月17日(水)

9:30-12:00 セッション5 (座長: 渡邊誠一郎)

- 9:30 501 1996年11月18日の月面の発光が静止衛星であった可能性
 柳澤正久(電通大・電子)
- 9:45 502 月の海における地域別のクレーターサイズ分布の比較
 °本田親寿, 並木則行(九大・理)
- 10:00 503 ペネトレータのダイナミクスと月レゴリスの物性との関係
 白石浩章(宇宙研)
- 10:15 504 サウスポールエイトケン盆地内部の物質の調査—エイトケンクレーターの地質
 高田淑子(東大・地質)
- 10:30 505 地球近傍小惑星4179 Toutatisの偏光観測
 °中山裕之, 古我知素文, 石黒正晃(神戸大・自然), 中村良介(神戸大・情報処理センター), 向井正(神戸大・理), 岡崎彰(群馬大・教育), 平田龍幸(京大・宇宙物理)
- 10:45 506 月の紫外・可視・近赤外反射光強度の地形・位相角依存性

- °横田康弘, 飯島祐一, 岡田達明(宇宙研), 本田理恵(高知大・情報), 水谷仁(宇宙研)
- 11:00 507 カイパーベルト天体からのダスト供給率
°大島孝文(北大・理), 山本哲生(北大・理)
- 11:15 508 粉体衝突のSPH法によるシミュレーション
°万代英俊, 城野信一, 山本哲生(北大・理), 渡邊誠一郎(名大・理)
- 11:30 509 氷微惑星の高速衝突後の爆発的膨張流
°本山龍也, 関谷実(九大・理)
- 11:45 510 カイパーベルト天体の軌道分布と海王星の移動
°井田茂, 田中秀和(東工大・理), G. Bryden, D. N. C. Lin(リック天文台)
- 12:00-13:00 昼食
-
- 13:00-15:00 セッション6 (座長:柳澤正久)
- 13:00 601 弾塑性モデルを用いた衝突破壊のスケールリング則
°三谷典子(東工大・理/東大・理), 渡邊誠一郎(名大・理)
- 13:15 602 原始太陽系星雲中での惑星集積
°小久保英一郎(東大・総合文化), 井田茂(東工大・理)
- 13:30 603 3次元大気の暴走限界:回転の効果
°石渡正樹(北大・地球環境), 中島健介(九大・理), 竹広真一(九大・理), 林祥介(東大・数理科学)
- 13:45 604 mixingを考慮した超新星爆発時における軽元素合成He層とH層とのmixing (II)
°吉田敬, 榎森啓元, 中澤清(東工大・理)
- 14:00 605 惑星衛星系の共成長
°森島龍司, 渡邊誠一郎(名大・理)
- 14:15 606 火星下層大気における対流の数値計算
°小高正嗣(東大・数理科学), 中島健介(九大・理), 竹広真一(九大・理), 石渡正樹(北大・地球環境), 林祥介(東大・数理科学)
- 14:30 607 含水マグマオーシャン中での金属鉄の融点
奥地拓生(東工大・理)
- 14:45 608 GPSを用いた小惑星自転軸方向の決定
°秋山演亮, 齋藤潤, 十亀昭人(西松建設)
- 15:00-15:15 休憩
-
- 15:15-16:30 セッション7 (座長:関谷実)
- 15:15 701 大気励起起源の常時惑星自由振動
°小林直樹, 西田究(東工大・理)
- 15:30 702 原始太陽系星雲中でのグレインアグリゲイトの成長
城野信一(北大・理)
- 15:45 703 起源を考慮した惑星間塵サイズ分布のモデル計算
石元裕史(神戸大・自然)
- 16:00 704 原始惑星の軌道の進化と系外惑星の離心率
竹内拓(東工大・地球惑星)
- 16:15 705 木星大気の湿潤対流の数値計算
°中島健介, 竹広真一(九大・理), 石渡正樹(北大・地球環境), 林祥介(東大・数理科学)